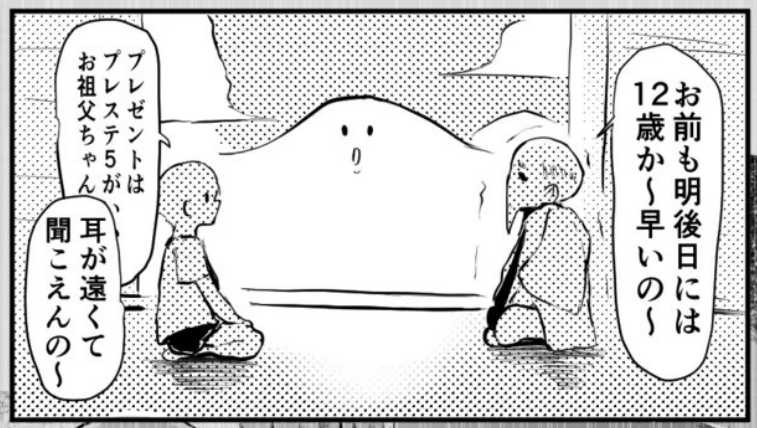




あんなとこ
誰も行かな
恐ろしいお化けが
出るからのオ

じゃが、もしもがあるかも
しれんから念の為教えとくかの
『魔バス停』には
近づくんじやないぞ
雨の日に



プレゼントは
お祖父ちゃん
耳が遠くて
聞こえんの

お前も明後日には
12歳かゝ早いの



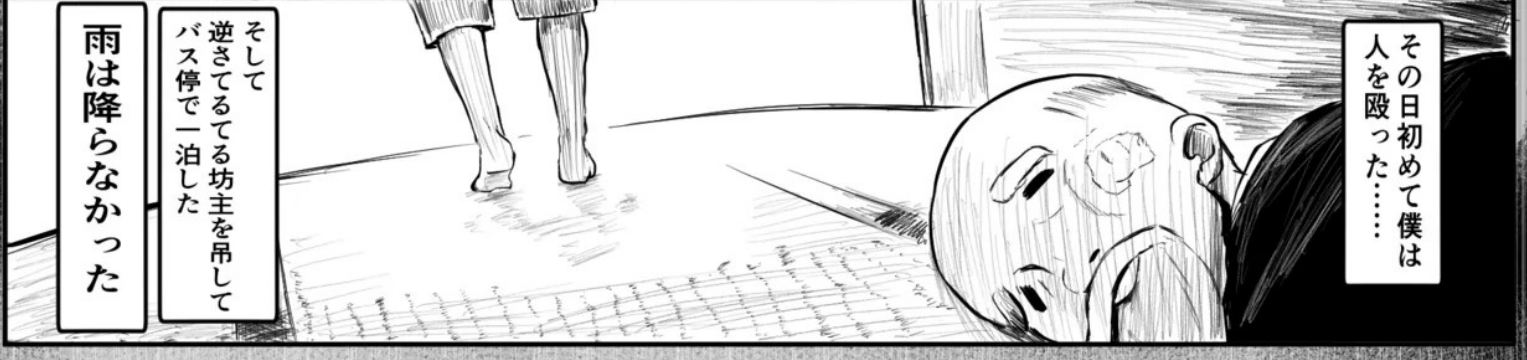
あらゆる手段を使って
精を吸い付くし殺すという

黒髪の白い服着た
大きな女性のお化けでな

雨の降る日にバス停に訪れた
12未満の少年を襲っては

ワシも昔一度会ったのう

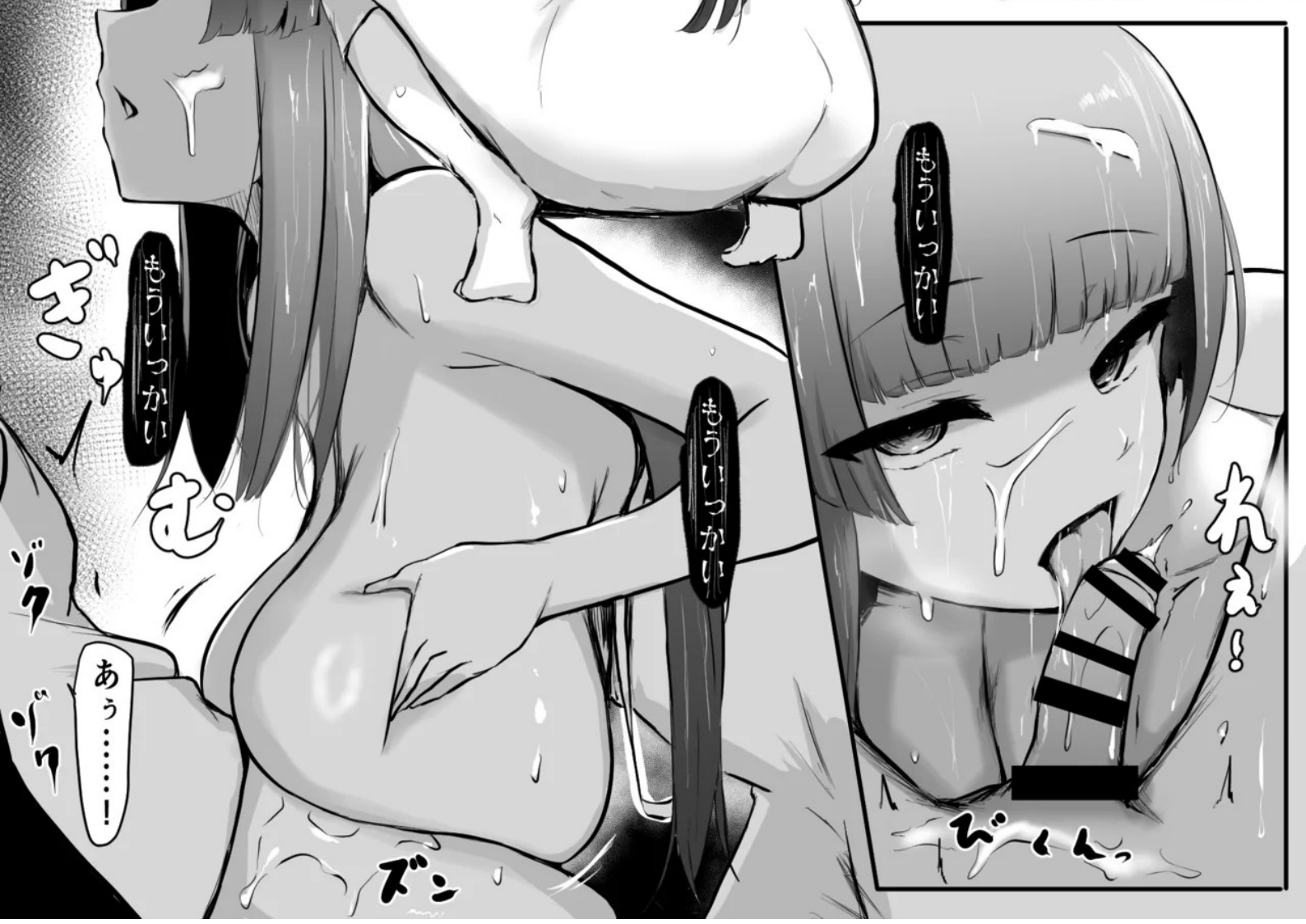
年上の幼馴染だった
当時の婆さんが来なかつたら
今頃は……



その日初めて僕は
人を殴った……

そして
逆さてる坊主を吊して
バス停で一泊した

雨は降らなかつた





頭がぼやけてくる

出す



もういつかい

びび

魂!?

びび

もしかしてコレ……
おしっこじゃなくて



ぎゅ

んんん

あ……
んんん……



もういつかい

たぽ たぽ

たぽ

魂吸い出されるのって

たぽ

もういつかい

こんなに気持ちいいの!?

たぽ
たぽ
たぽ

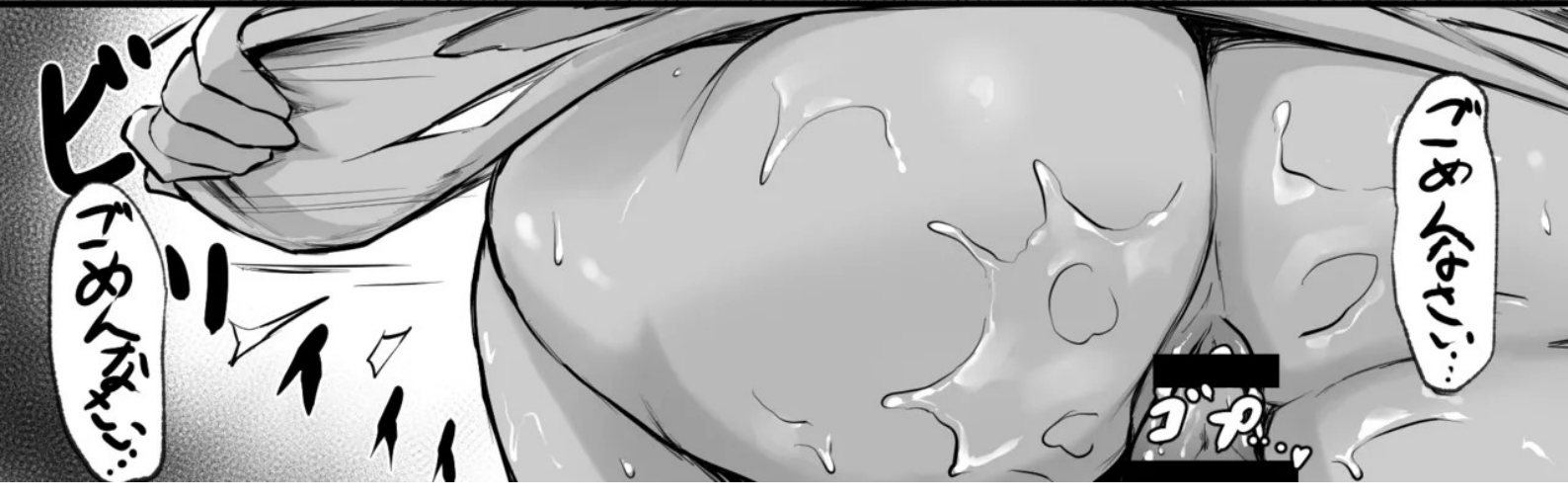
びび

んんん

んんん

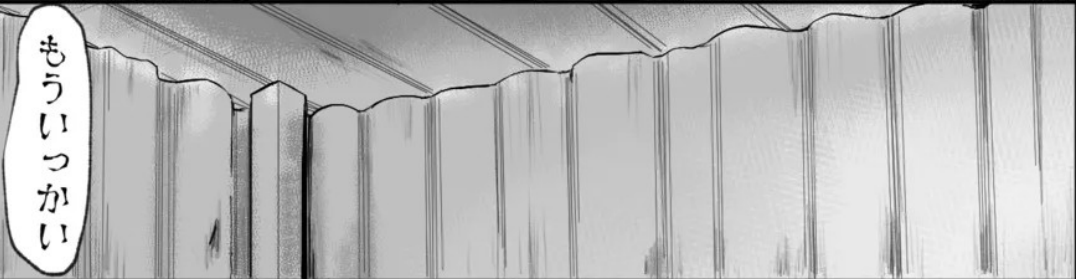








フフ



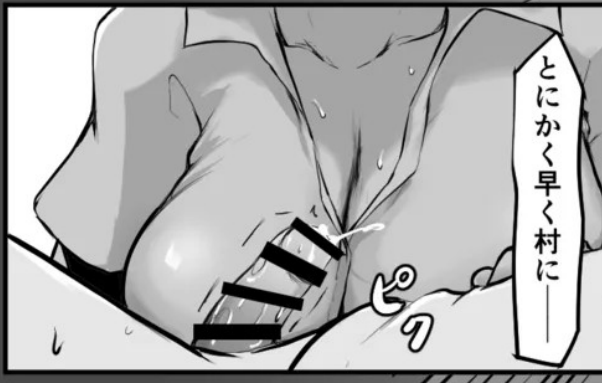


きゃああああ!!



そんなッ
嘘ッ

こんな……
どうしたら……



とにかく早く村に――

ここ雨の日お化けが出るって
お爺ちゃんたちが――



大丈夫金ちゃん!?



え? なっ……
コレって……

金ちゃんの……?

